

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	BX244／環境会計論 (Environmental Accounting)		
担当者名 (Instructor)	松田 真由美(MATSUDA MAYUMI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ECX3910	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標 (Course Objectives)

環境会計の成立、現状、今後の展開および企業が実際に行っている環境情報開示の現状について理解を深めます。

To deepen understanding of the formation, current state, and future development of environmental accounting as well as the current state of environmental information disclosures actually made by companies.

#### 授業の内容 (Course Contents)

企業による環境への取り組みの評価が積極的に行われており、環境活動は ESG の一領域としてまた将来の財務リスクの軽減を測るものとして認識されています。また、そのような活動を行う企業へ ESG 投資が高まるとともに、投資家向け情報として幅広く開示が行われています。

このような国際的な機運の高まりを背景に、日本でも 1990 年代より「環境会計」を導入しながら、環境保全活動を貨幣的および物量的に認識して情報を開示してきています。しかし、環境会計の概念は一義的なものではありません。そこで、本講義ではさまざまな側面から環境会計をみてゆきます。

Companies are already actively taking measures for the environment and environmental activities are recognized as being part of ESG and reducing the future financial risk. Further, ESG investment, etc., are actively being made to companies engaged in those activities and disclosing the information widely.

With the increasing international momentum, Japan also introduced “environmental accounting” in the 1990’s and began disclosing information by recognizing environmental protection activities in monetary and quantitative terms. However, environmental accounting concepts are not unambiguous. Therefore, in this lecture environmental accounting will be looked at from various angles.

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. イントロダクション
2. 地球環境と企業活動(歴史的背景)
3. 地球温暖化とエネルギー政策
4. ISO14000・26000 シリーズと情報開示
5. 環境会計の理論的視点
6. 環境会計の実務的視点
7. 環境情報開示への動き
8. 財務報告と環境情報
9. 排出量取引
10. 非財務情報と環境情報
11. 日本における環境報告、環境会計ガイドライン
12. 環境情報開示の国際的ガイドライン・スタンダード
13. 諸外国における環境情報開示  
マテリアルフローコスト会計
14. 環境情報開示とその保証

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

企業のウェブ上の環境情報(ESG 情報など)などを読み、関心を持つようにしてください。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(70%)/リアクションペーパー(20%)/授業参加態度(10%)

#### テキスト (Textbooks)

そのつどプリントを配布します。

#### 参考文献 (Readings)

随時紹介します。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)